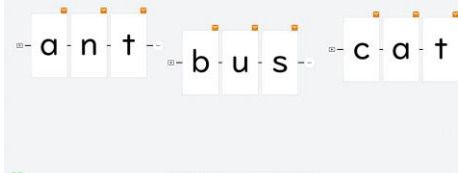


学年	教科等	単元等	活用アプリ
小中	外国語	素材「アルファベット大文字・小文字」	オクリンクプラス
授業 内容	アルファベットカードを使って文字をおぼえる、言葉をつくる		一部アルファベット大・小文字カード
	準備： - 共有コードを使用してカードを取得する。 - 用途にあわせて必要な数のみんなのボードを用意する。 - 準備したカードを子供たちのマイボードに送信する。 授業の流れ： - マイボードに送られたカードを各自開く。 - 自分のボード、マイボード、みんなのボードでカードを使う。 【カードの使用例】 - カードを提示資料として使う。 - カードの文字を声に出して読む練習をする。 - カードの文字をペンでなぞって書く練習をする。 - カードの文字を並べたり、複数の文字を並べ替えて単語を作る。 2文字や3文字の単語に、文字を足したり引いたりして、別の単語を作る。 - 文字の間違いを探す。 など、カードを様々な活動の素材として使う。		abcのカードで単語をつくる（使用例）  単語間違い探し（使用例） 
サポータ おすすめ ポイント	発達段階、習熟度に応じて、かく練習、よむ練習、文字の間違い探し、文字をつなげる、並べ替えるなど、自由な発想で文字に親しみ、楽しみながら手を動かして、アルファベットの文字を覚える、単語を作るなどの活動ができます。		共有コード 共有コードを入力、または カメラを起動して 二次元コードを読み込む  pb01KYP3DXC3NKT858PHTCPSTCT4